

取扱説明書 (保証書付)

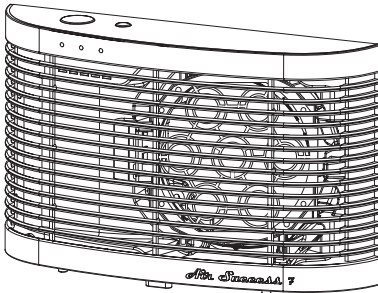
Air Success 7

低濃度オゾン発生器 エアーサクセス7

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、取扱説明書を良くお読みください。
お読みになった後は、いつでもご覧いただける場所に保管してください。
取扱説明書は保証書付です。保証書は「お買上げ日」、「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。

目次

はじめに	1
1. 安全にお使いいただくために	1
2. 各部名称および付属品	6
3. ご使用方法	8
3-1. 設置する	8
3-2. ACアダプタを接続する	9
3-3. 運転する	9
4. お手入れの仕方	10
4-1. お手入れ方法	10
4-2. 本体の汚れ	10
4-3. 電極プレート・針電極の汚れ	10
4-4. お手入れの手順	10
4-5. ほこり・汚れなどの除去	12
4-6. 安全装置について	12
5. 故障かなと思ったら	13
6. 仕様	14
7. 保証とアフターサービス	15
製品保証書	19



はじめに

1. 安全にお使い
いただくために

2. 各部名称
および付属品

3. ご使用
方法

4. お手入れ
の仕方

5. 故障かな
と思ったら

6. 仕様

7. 保証と
アフターサービス

はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽くして制作していますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。
- 本製品は空気清浄機と異なり集塵機能はありません。

免責事項

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。

オゾンの生体への影響

オゾン濃度 (ppm)	影響
0.01	敏感な人がオゾン臭を感じる
0.02	オゾン臭を感じる (やがて慣れる)
0.06	光化学オキシダントの環境基準濃度 (環境省)
0.1	強いオゾンを感じる、鼻、喉に刺激
	労働環境における許容濃度 (日本産業衛生学会)
0.2~0.5	3~6時間の曝露で視覚の低下が認められる
0.5	上気道に明らかな刺激を感じる



*日本オゾン協会 オゾンハンドブックより

※本製品のオゾン濃度は0.05ppm以下になるように設計されています。
(9ページ動作モードの目安に記載の空間で使用した場合)




1. 安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

表示の説明

 警告	「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷 ^{*1} を負う可能性があること」を示します。
 注意	「誤った取り扱いをすると人が軽傷 ^{*2} を負う可能性または物的損害 ^{*3} が発生する可能性があること」を示します。

- *1:重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
- *2:軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けがやけど・感電を示します。
- *3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。


絵表示の例		△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
		⊘記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
		●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。

警告

- 換気のできない場所では使用しないでください。
- 吹出し口から30cm以上離れてご使用ください。
(吹出し口から30cm以内に物を置かないでください)
- 吹出し口に顔を近づけないでください。
- 使用する空間に合わせ動作モードを選んでください。
動作モードの目安を確認し、目安より狭い空間では使用しないでください。
誤った環境で使用すると、人体やペットへの危害、財産等への損害を与える可能性があります。
- 油煙や可燃性ガス、金属質のほこりのある場所では使用しないでください。
発火や発煙の原因となります。
- 乳幼児の手の届かないところで使用・保管してください。
感電やけがの原因となります。
- 小動物がいる環境で使用する際は、小動物の様子にご注意ください。
- 錆びやすい品物、天然ゴム等は、オゾンに触れると劣化しやすいので、
ご注意ください。
- オゾン特有のにおいが気になる方、使用中に頭痛など体調に変化を感じた場合は、使用を中止し、換気を行ってください。また医師に相談してください。
- 喘息などの既往症のある方は使用に際し医師に相談してください。

⚠ 警告




異常・故障のとき



- ・異常時、故障時は直ちに使用を中止し、ACアダプタをコンセントから抜く**
 本製品から煙、におい、音がする場合、水や異物が内部に入った場合、落下させた場合はすぐに電源スイッチを切りACアダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、発煙、発火、火災、感電などの原因となります。
 

- ・雷が鳴りだしたら、本製品およびACアダプタに触れない**
 感電や火災の原因となります。
 




- ・落下時、破損時は直ちに使用を中止する**
 そのまま使用すると、感電、火災、けがの原因となります。
 


設置・使用について

- ・換気のできない場所では使用しない**
- ・動作モードの目安を確認し、目安より狭い空間では使用しない**
 →動作モードの目安は9ページを参照ください
 
- ・吹出し口から30cm以内に物を置かない**
 誤った環境で使用すると、人体やペットへの危害、財産等への損害を与える可能性があります。
 
- ・油煙や可燃性ガス、金属質のほこりのある場所では使用しない**
 発火や発煙の原因となります。
 


- ・湿気のある場所では使用しない**
 浴室、海岸、水辺、屋外では使用しないでください。
 また、加湿器を過度に効かせた部屋での使用は特にご注意ください。
 火災や感電の原因となります。
 
- ・水のかかるおそれのある場所で使用しない**
 火災や感電の原因となります。
 

本体・ACアダプタ（共通）について

- ・水にぬらさない**
 水につけたり、水をかけたりしないでください。感電や火災の原因となります。
 
- ・修理や改造、分解をしない**
 火災や感電、またはけがの原因となります。
 
- ・電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れない**
 発煙や発火の原因となります。
 

- ・火の中に入れない**
 火中に投入したり、加熱したりしないでください。
 発熱、発火、破裂の原因となります。
 

- ・冷蔵庫の中に入れない**
 故障の原因となります。
 

- ・ぬれた手で使用しない**
 発熱、感電、故障などの原因となります。
 



本体について

- **本体の吹出し口や吸気口に指や異物（金属など）を入れない**
感電やけがの原因となります。
- **本体の吹出し口や吸気口を手や物で覆わない**
感電や故障の原因となります。
- **吹出し口や吸気口から内部に飲料水、たばこの灰、燃えやすいものなど入れない**
感電や火災の原因となります。



ACアダプタについて

- **専用のACアダプタ以外を使用しない**
火災や感電の原因となります。
- **専用ACアダプタを他の機器で使用しない**
本製品専用のACアダプタです。他の機器で使用すると発熱、感電、故障の原因となります。
- **指定された電源電圧以外の電圧で使用しない**
感電や火災の原因となります。
本製品のACアダプタの入力電源はAC100～240Vです。
- **ゆるみのあるコンセントは使用しない**
ACアダプタを差し込んだときゆるみがあるコンセントは、使用しないでください。
火災や感電の原因となります。
- **ACアダプタを布やカバーで覆わない**
熱がこもりケースが変形し、火災や感電の原因となります。
- **電源コードを引っ張らない**
コードが傷つき、感電や火災の原因となります。
ACアダプタをコンセントから抜く場合には、ACアダプタ部分を持ってください。
- **いたんだ電源コードは使用しない**
電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったりしないでください。
また、重いものや、本体の下敷きにならないようにしてください。
芯線が露出したり断線した場合は、必ず新品のACアダプタに交換してください。
そのまま使用すると火災や感電などの原因となります。



- **ACアダプタは根元まで確実に差し込む**
差し込みが不十分のまま使用すると、感電や火災の原因となります。
- **ぬれた手でACアダプタを抜き差ししない**
感電の原因となります。



お手入れについて

- **お手入れの際は必ずACアダプタをコンセントから抜く**
感電や火災の原因となります。



• **定期的にACアダプタのほこりを取る**

定期的にゴミやほこりを取り除いてください。
湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

- **長期間使用しないときは、必ずACアダプタを抜く**
絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となります。



⚠ 注意

設置・使用について

- **直射日光があたる場所や異常に温度が高くなる場所へ置かない**

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因となります。
閉め切った自動車内や直射日光があたる場所、ストーブなど暖房器具の近くには置かないでください。

- **不安定な場所へ置かない**

ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。
落ちたり倒れたりしてけがや故障の原因となります。

- **湿気やほこりの多い場所に置かない**

浴室、加湿器や調理台の近く、その他ほこりの多い場所に置かないでください。
感電や火災の原因となります。

- **テレビ、ラジオの近くに置かない**

これらの機器と同じコンセントにACアダプタを差し込むと、映像の乱れや雑音が発生することがあります。



- **壁掛けで使用するときは確実に固定する**

壁掛けで使用するときは、落下しないよう確実に固定してください。
けがや故障の原因となります。



本体について

- **踏みつけたり落下させたりなど強い衝撃を与えない**

変形して故障などの原因となります。

- **可燃物や重いものをのせたり、毛布や座布団で覆ったり包んだりしない**

発熱や故障の原因となります。



- **本製品に結露が発生した場合は、電源を入れない**

環境気温の急激な変化で、本製品内部に結露が発生する場合があります。
結露が発生した場合は電源を入れない状態でしばらく放置してください。



お手入れについて

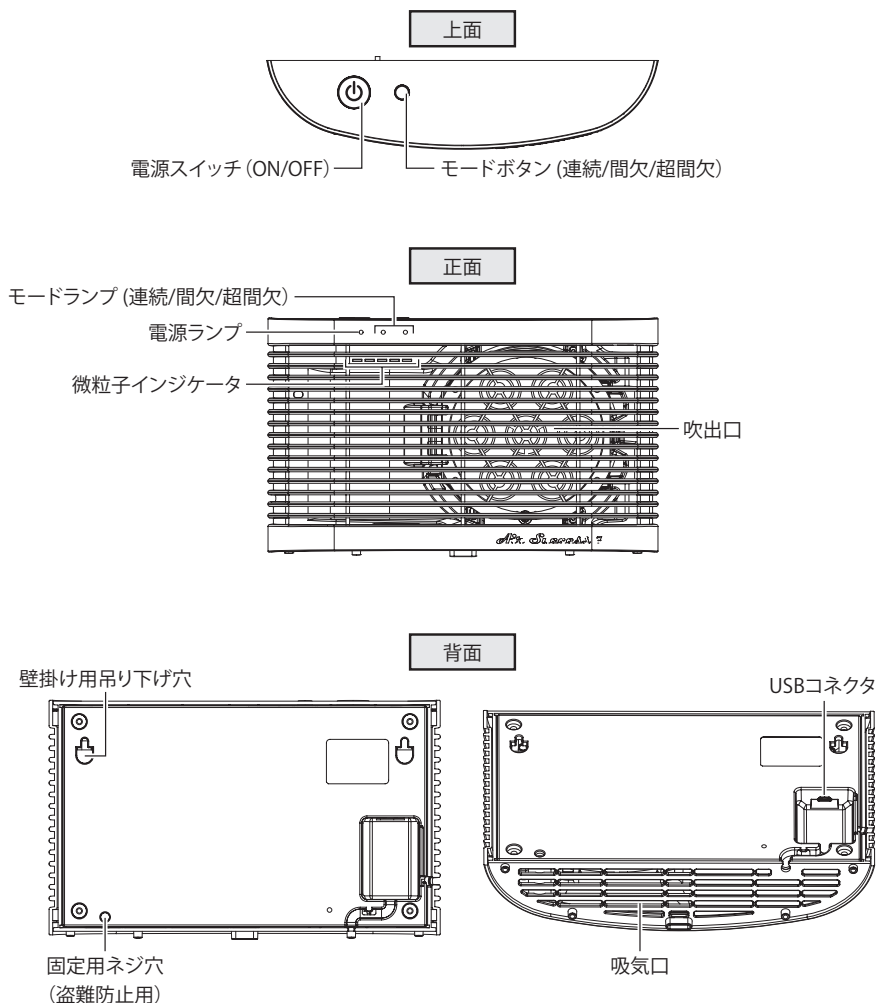
- **薬物などを使用しない**

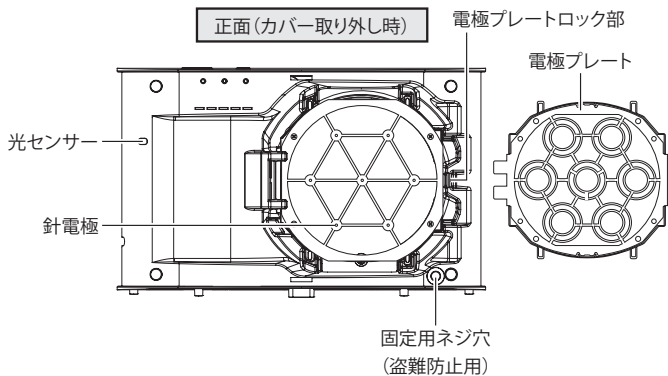
ベンジン、シンナー、アルコール、酸性洗剤、次亜塩素酸ナトリウムなどでふかないでください。また、接点復活剤を使用しないでください。
外装が劣化するほか、部品が溶解するおそれがあります。



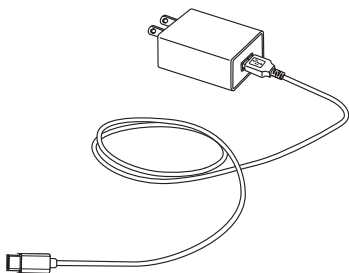
2. 各部名称および付属品

【本体】

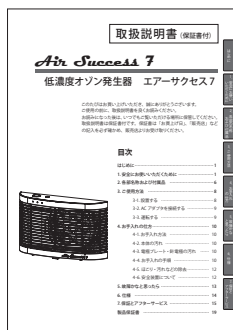




【付属品】



専用ACアダプタ (150cm) × 1



取扱説明書 (本書) × 1

3. ご使用方法

3-1. 設置する



注意

- ・本体が、確実に固定されていることを確認する。
固定されていない場合、不用意な接触などで「本体」が落下するおそれがあります。
ご注意ください。
- ・壁や家具の近くに置く場合、壁や家具に汚れが付着することがあります。



警告

- ・水のかかる所、水蒸気のアたる所、湿度の高い所に置かない。
- ・可燃性ガスが存在する所で使用しない。
- ・薬品の近く、油煙の多い場所で使用しない。
- ・ほこりの多い場所、燃えやすい物の近くには置かない。
- ・屋外では絶対に使用しない。
- ・吹出し口を、直接人や電気機器にあてない。



注意

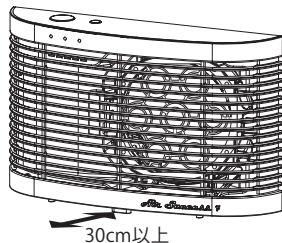
- ・本体が安定しない不安定な部位には置かない。
- ・直射日光のあたる場所や高温となる物の近くには置かない。
- ・テレビ・ラジオ・コンピュータ等の電気製品のそばには置かない。
ノイズが入ったり、正常に動作しないことがあります。



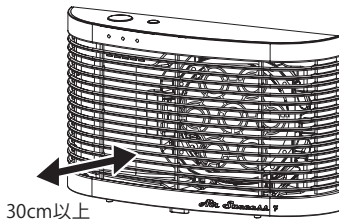
●据え置き

ご使用になる場所に、本製品を設置してください。
安全のため、なるべく下記のスペースを確保してください。

据え置き時の設置参考寸法



壁掛け時の設置参考寸法



●マグネットによる取り付け

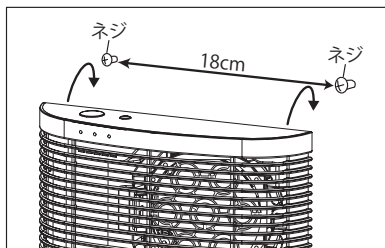
背面部がマグネットになっているので、金属面やスチール製品などに直接取り付けられます。

●壁掛け

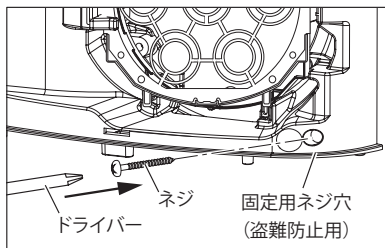
ご使用になる場所に、ネジを使用し本製品を設置してください。

1. ネジは間隔を 18cm 空けて、平行に配置してください。
また、製品が掛けられるようにネジを壁に埋め込まないでください。
2. 固定用ネジ穴にも確実にネジを取り付け、本製品が落下しないことを確認してください。

吊り下げ方法



固定用ネジ取り付け方法



3-2. AC アダプタを接続する

1. 本体の電源スイッチが OFF になっていることを確認します。
2. 本体背面の AC アダプタ端子に付属の AC アダプタのプラグを差し込みます。
3. AC アダプタをコンセントに差し込みます。



- 警告**
- ・ 付属の AC アダプタ以外は使用しない。
 - ・ 本体の電源スイッチが OFF になっていることを確認する。

3-3. 運転する

1. 電源スイッチを押します。電源ランプが青色に点灯し運転を始めます。

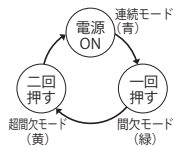
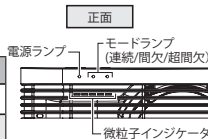
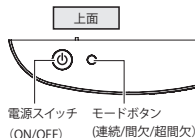
項目	電源ランプ	電源スイッチ
電源 ON	ランプが青色に点灯	ランプが青色に点灯
電源 OFF	消灯	ランプが赤色に点灯

2. 動作モードを設定します。

モードボタン (連続 / 間欠 / 超間欠) を押して、ご使用になる動作モードを選択してください。

項目	連続モード	間欠モード	超間欠モード
使用範囲目安	12.0 畳以上	6.0 畳以上	3.0 畳以上
モードボタン 操作 (点灯色)	電源スイッチ ON (青)	モードボタンを 一回押す (緑)	モードボタンを 二回押す (黄)
正面モード ランプの 状態と動作	青-緑-緑 点灯 (連続)	青-緑点滅 (2秒オン、2秒オフ) - 緑消灯	青-緑点滅 (2秒オン、6秒オフ) - 緑消灯

- ・ 微粒子インジケータは空間が汚れている時は赤色に点灯し、空間が清浄されると青色に点灯します。(青→紫→赤色に変わっていきます)



- ・ 光センサーが周囲の明るさを感じて、暗くなると夜間作業モードになり、すべてのインジケーターが暗くなります。
- ・ 動作中に本体前面カバーを外すと安全装置が働き、動作が停止します。

⚠ 警告

- ・ 換気のできない場所ではご使用にならないでください。
- ・ 使用する空間に合わせて動作モードを選択してください。

※当社試験結果に基づく目安

建築基準法に準拠した住宅の居室における換気回数(0.5回/時間)の条件下において確認。

*0.5回/時間は、1時間に部屋の容積の1/2の空気が入れ替わるという意味 *効果は、周囲環境、運転時間によって異なります。

4. お手入れの仕方

4-1. お手入れ方法

お手入れを行う際は必ず運転を停止し、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

4-2. 本体の汚れ

中性洗剤や水を含ませた布で汚れを落とし、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

4-3. 電極プレート・針電極の汚れ

快適にご使用いただくために、定期的にお手入れしてください。

ご利用環境により異なりますが、お手入れの目安はひと月に1～2回です。

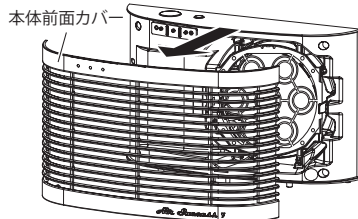
汚れが落ちにくくなった場合は、電極プレート（別売）を購入し、交換してください。

- ・ 取付、取外の際、指をはさんだり、怪我をしないよう注意する。
- ・ 清掃時に電極プレートを、キズをつけないよう気をつける。
- ・ 針電極を指で触ったり、曲げたりしない。
- ・ 前面カバーや電極プレートは確実に取り付けれる。
取り付けが不十分な場合、動作不良や故障の原因になります。

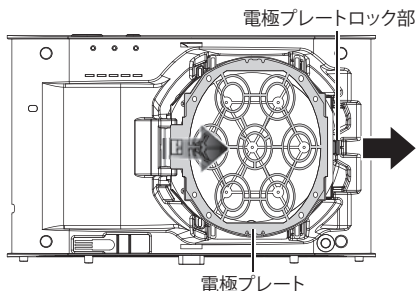
⚠ 注意

4-4. お手入れの手順

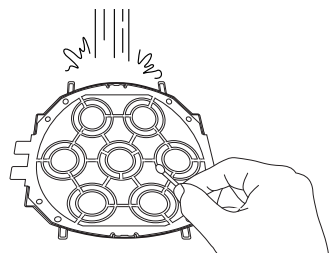
1. 運転を停止し、ACアダプタをコンセントから引き抜きます。
2. 本体背面のACアダプタ端子からプラグを抜きます。
3. 本体前面カバーを取り外します。



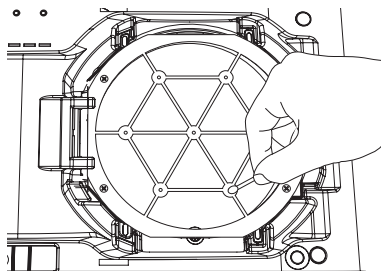
4. 電極プレートロック部を右側に広げてロックを外し、電極プレートを引き抜きます。



5. 電極プレートを乾拭きします。
汚れのひどいときは、中性洗剤などを用いて水洗いします。
洗剤が残らないよう良く水洗いしてください。



6. 綿棒や歯ブラシなどで針電極に付着した汚れを取り除きます。
針先でケガをしたり、針先を曲げたりしないよう注意してください。
7. 電極プレートが完全に乾いたら、本体に取り付けます。カチッと音がするまで、押し込んでください。
8. 前面カバー、ACアダプタを取り付けます。



警告



- お手入れ前に、必ず電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外す。
- お手入れの際、本体内部の針に注意する。
- 電極プレートが完全に乾燥してから、本体にセットする。

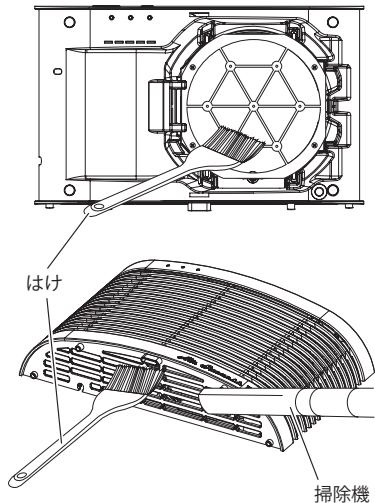


- 本体および針電極は、水洗い、水拭きをしない。

4-5. ほこり・汚れなどの除去

本体や AC アダプタにほこりなどが付着すると、性能の低下だけでなく発火や漏電の可能性があり、大変危険です。(ほこりなどの汚れがたまる前に) 定期的にお手入れをしてください。

1. 電源スイッチを OFF にし、AC アダプタをコンセントから取り外します。
2. 必要に応じて本体前面カバーや電極プレートを取り外します。
3. はけや掃除機などを用いて本体内部や、通気口、吹き出し口に付着したほこりなどの汚れを除去します。針電極でケガをしたり、針先を曲げたりしないよう注意してください。
4. 本体前面カバーや電極プレートを元に戻してください。



4-6. 安全装置について

汚れがひどくなると安全装置が作動し電源が切れることがあります。

安全装置が作動したときは、コンセントから AC アダプタを抜き、針電極および電極プレートを清掃してください。

また、動作中に本体全面カバーを外すと安全装置が働き、動作が停止します。

5. 故障かなと思ったら

症状	原因と対策
電源が入らない (電源ランプが点灯しない)	電源コード (AC アダプタ) が正しく接続されていますか? →本体およびコンセントへ確実に接続します。
	電源スイッチが ON になっていますか? →電源スイッチを押します。
	電極プレートが本体に入っていますか? →電極プレートがないと、電源は入りません。 電極プレートをカチッと音がするまで奥へ挿入します。
	本体前面カバーが開いていませんか? →本体前面カバーを正しく閉じます。
電極プレートが奥まで入らない。	電極プレートの向きが間違っていないですか? →電極プレートを正しい向きで挿入します。
吹き出しが弱い 吹き出しがない (電源ランプは点灯している)	針電極および電極プレートが汚れていませんか? →針電極および電極プレートを清掃します (『4-4. お手入れの手順』参照)。
	本体の通気口や吹き出し口が、ふさがれていませんか? →異物の除去や本体の清掃などをおこないます。
動作中に異音がる (「ジリジリ」・「ザーザー」など)	針電極や電極プレートが汚れていませんか? →針電極および電極プレートを清掃します (『4-4. お手入れの手順』参照)。
においがする	動作中はオゾンが発生しておりオゾン特有のにおいがします。 →人体に影響はありません。そのままご使用ください。
AC アダプタの接点部で しびれを感じる	針電極や電極プレートが汚れていませんか? →針電極および電極プレートを清掃します (『4-4. お手入れの手順』参照)。
電源が切れる	汚れがひどい場合は安全装置が作動することがあります。 →コンセントから AC アダプタを抜き、針電極および電極プレートを清掃します (『4-4. お手入れの手順』参照)。

6. 仕様

品名	<i>Air Success 7</i> (エアースクセス7)		
形式	ASP-7		
本体外形寸法	幅 220mm × 高さ 135mm × 奥行き 50mm		
本体重量	440g		
専用 AC アダプタ重量	70g		
電源	本体	DC5V/2A (専用 AC アダプタを使用)	
	専用 AC アダプタ	入力	AC100-240V 0.3A 50/60Hz
		出力	DC5V/2A
		コード長	150cm
用途	室内空間の除菌及び消臭		
消臭方式	コロナ放電によるオゾン放出		
放電方式	多重リング極コロナ放電・特許技術 MRD テクノロジー (特許第4551977号)		
使用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本体吹出口から 30cm 以上離れて使用すること。 2. 室内のオゾン濃度を環境基準の 0.05ppm 以下に抑えるため、使用モードに合わせた空間で使用すること。 		
使用環境	使用周囲温度：0～45℃ 使用周囲湿度：70RH% 以下 (結露 / 水濡れがないこと)		
最大消費電力	2.5W		
本体材質	ABS および PC		

7. 保証とアフターサービス

保証書

保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をご確認の上、販売店から受け取って内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。消耗品の交換や、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

修理をお申しつけられるとき

『5. 故障かなと思ったら』をお読みいただき、異常が見つかった場合は、以下の要領で修理をご依頼ください。

《保証期間内》

製品に保証書を添えて、お買上げ販売店にご持参ください。

保証書の内容に基づき修理いたします。

《保証期間が過ぎているとき》

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品(※)の保有期間は、生産終了後6年です。

※製品の機能を維持するために必要な部品。

修理料金の仕組み

修理料金は、以下の内容で構成されています。

《技術料》

製品の故障診断、部品交換などの故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。

技術者の人件費、技術教育費、測定機器の設備費や、一般管理費などが含まれます。

《部品代》

修理に使用した部品の代金です。

その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

《出張料》

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

別途、駐車料金をいただく場合があります。

(本機の場合は、持込修理が原則となります)

《送料》

郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などをおこなうにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

お問い合わせ

修理およびアフターサービスに関するご相談ならびにご不明な点は、お買上げ販売店または下記の「お問い合わせ先」にお問い合わせください。

お問い合わせ先

エアーサクセスジャパン株式会社

エアーサクセス事業部

〒231-0013 神奈川県横浜市中区住吉町2-24 KYビル2F

TEL : 045-228-8350

製品保証書

Air Success 7

エアークセス7

型名	ASP-7	製造番号
お客様 ご 印 刷	お名前	
	住所 〒	
	(お電話番号)	
お買い上げ日 年 月 日	取扱販売店名、住所、電話番号	
保証期間(お買い上げ日から) 本機 1年間		
発売元	エアークセス7株式会社 神奈川県横浜市中区住吉町2-2-1 Yビル5F	

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。

- 修理は本書を添えて、お買上げ販売店または弊社へご相談ください。
- 製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送費などの実費を申し受けます。
- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動の為に、記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

<無料修理規定>

1. 本書に記載の保証期間内に、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買上げの販売店、または弊社にて無料修理させていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買上げの販売店または弊社へご依頼ください。なお、修理に際しては必ず本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は、事前にお買上げ販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げ販売店に修理を依頼できない場合は、弊社へご相談ください。
5. 次の場合は保証期間内でも有料となります。
 - ① 本保証書のご提示がない場合。
 - ② 本保証書に、お買上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - ③ 使用上の誤り、不当な修理、分解、調整、改造による故障およびそれらが原因として生じた故障および損傷。
 - ④ 故障の原因が本製品以外にある場合。
 - ⑤ お買上げ後の移動、輸送、落下、冠水、水濡れなどによる故障および損傷。
 - ⑥ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷。
 - ⑦ 製造番号(機名シール)の変更および取り外した製品。
 - ⑧ 消耗部品の交換。(例)針電極
 - ⑨ お客様のご要望により、出張修理を行う場合の出張料金。
 - ⑩ 不当な分解が確認できた場合。
6. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only Japan.)
7. 本保証書は、再発行しません。大切に保管してください。
※ 修理の内容は修理伝票に記載し、お渡しします。
※ 本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。本保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについて、ご不明の場合はお買上げの販売店または弊社へお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は取扱説明書をご覧ください。